

## I . 総合運転試験の概要

# I. 総合運転試験の概要

## 1. フェーズ I

項目	内容
1. 実施期間	7月10日（月）～7月14日（金）：5日間 （NSS 7月3日（月）～7月14日（金）：12日間）
2. 実施時間	24時間 ただし、7月10日（月）10：00 開始、7月14日（金）19：00 終了 （09：00～10：00 はシステム環境初期化時間帯のため試験不可）
3. 実施目的	① メインセンターへの接続確認 ② 疑似データによる習熟訓練 ③ 業務機能確認 ④ 管理資料情報の取だし確認
4. 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者は、4月16日（日）02：30時点の現行NACCSにおける「利用者ID +パスワード」を用いて、第6次NACCS総合運転試験環境にログインし、「利用者情報登録（URY）」業務によりパスワード変更後に「端末開通確認（TCC）」業務を実施してください（自社システム除く）。</li> <li>・自社システム利用者はNACCSセンターより送付される「利用者ID +本番用パスワード」を用いてログインを行い、TCC業務を実施してください。</li> <li>・業務シナリオに沿って業務を実施してください（疑似データを使用）。</li> <li>・自社データにより実施可能な業務を実施してください。</li> <li>・配信された管理資料の取り出し及び確認を行ってください。</li> </ul>
5. 対象者	民間利用者
6. 対象業務等	<p>① オンライン業務</p> <p>次の業務を除く全業務（※）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者設定業務 （「利用者情報登録（URY、URYOW）」業務は実施可能）</li> <li>・ディレード業務 （「当初輸入申告情報呼出し（蔵出輸入申告等）（DLIO1）」業務等）</li> <li>・貿易管理サブシステム業務</li> <li>・MPN関連業務</li> <li>・歳入金電子納付システム（REPS）関連業務</li> </ul> <p>※ 詳細は別紙1「総合運転試験業務可否一覧」のとおり</p> <p>② WebNACCS（通関、貨物、損害保険会社、海上入出港、動物・植物検疫、港湾統計）業務</p> <p>③ 管理資料（別紙2「管理資料一覧」のとおり）</p>
7. システム環境	
（1）システム日付、時間	実日、実時間
（2）税関開庁時間	実運用と同様（官署ごとの設定による）
（3）システム環境	毎日、初期化（09：00～10：00 実施）

(4) 疑似データ	① オンライン業務：あり ② 管理資料：あり
(5) 為替レート	当日適用される為替レートを設定
(6) 税番、税率	平成29年4月16日(日)に適用される税番、税率等を設定
(7) 口座	-
(8) 据置担保等	<p>① 実担保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSの情報を設定</li> <li>・ 金額：実残高</li> </ul> <p>② ダミー担保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全官署で使用できる「据置担保(一括)」を設定(1担保)</li> <li>・ 担保登録番号：「1AP000001」</li> <li>・ 輸入者コード：P005A5550000(特例輸入者の担保)</li> <li>・ 提供原因：HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G</li> <li>・ 金額：9,999,999,999,999円</li> </ul>
(9) パッケージソフト	<p>第6次NACCSパッケージソフト(総合運転試験版)を使用してください。なお、当該ソフトは、総合運転試験開始前に新NACCS掲示板からダウンロードしてインストールしてください。</p> <p>総合運転試験版パッケージソフトは、メニューバーが黄色、下部ステータスバーに「総合運転試験環境」と表示されます。</p> <p>※ 新NACCS掲示板に接続できない方は、お問合せ先までEメールにてお申し出ください。</p> <p>※ 貿易管理サブシステムのテンプレートは現行NACCS版です。</p>
(10) WebNACCS	第6次NACCSにおけるWebNACCSログインページについては、新NACCS掲示板のトップページにバナーを設置します(ログインページへのアクセスが可能となるのは、平成29年7月10日10:00となります。)
(11) 輸出入者情報	<p>① 実輸出入者コード(法人番号、JASTPROコード及び税関発給コード)(平成29年4月16日時点の情報を設定)</p> <p>② ダミーの輸出入者を設定(輸出入者コード「P005A5550000(法人番号86345678901230000)」、特例輸入者・特定輸出者)</p>
(12) 審査区分 (輸出入申告)	<p>原則「区分=1」(例外あり)</p> <p>(例外的に区分2・3が出力されても税関は対応しません。)</p>
(13) 利用者ID パスワード	<p>ID：本番用</p> <p>パスワード：4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSにおけるパスワード(自社システム利用者を除く)を仮パスワードとして設定します(4月16日以降に利用開始する利用者IDのパスワードは利用開始時点のパスワード)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「利用者情報登録(URY)」業務によるパスワード変更を必須とします(自社システム利用者以外)。</li> <li>・ 自社システム利用者は、NACCSセンターから通知されたパスワードを使用してください。</li> </ul>
(14) 船舶基本情報	疑似データ及び4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSにおける情報を設定
(15) 船会社と 船舶代理店の	7月5日(水)の現行NACCSにおける情報を設定

受委託関係情報	
(16) 包括保税運送	4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSの情報を設定
(17) 機用品品名	4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSの情報を設定
(18) 混載仕向地域	4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSの情報を設定
(19) フライト	4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSの情報を設定
(20) 機用品受託	4月16日(日) 02:30時点の現行NACCSの情報を設定
8. 納付書(直納)用紙	白紙又はフォーマット用紙(本番用)を使用
9. システム故障試験	-
10. 備考	貿易管理サブシステムのみ、又は汎用申請業務のみを行う民間利用者については、本フェーズでログイン後、URY業務によりパスワード変更を行った後、TCC業務を実施し、第6次メインセンターへ接続が可能であることを確認してください

## 2. フェーズⅡ

項目	内容
1. 実施期間	<p>7月24日（月）～ 8月7日（月）：土日含む15日間</p> <p>関係行政機関対応日：7月31日（月）～ 8月3日（木） 4日間</p> <p>税関対応時間：関係行政機関対応日の各日11時～12時、14時～15時</p> <p>【一般申告】 7月31日（月）～ 8月1日（火） 2日間</p> <p>【自由化申告※】 8月2日（水）～ 3日（木） 2日間</p> <p>※ A E O 輸出入者に係る輸入出申告並びに A E O 通関業者が取り扱う輸出入申告について、非蔵置官署に対して行う申告のこと</p>
2. 実施時間	24時間 ただし、7月24日（月）10：00 開始、8月7日（月）19：00 終了
3. 実施目的	<p>① 疑似データによる習熟訓練</p> <p>② 業務機能確認、業務運動確認</p> <p>③ 過去データによる実運用に即した業務運用確認（導流確認）</p> <p>④ 管理資料の検証</p> <p>⑤ システム負荷試験</p> <p>⑥ 切替切戻し運用確認（第1回目）</p> <p>⑦ 保守日運用</p>
4. 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務シナリオに沿って業務を実施してください（疑似データを使用）。</li> <li>・自社データにより実施可能な業務を実施してください。</li> <li>・過去データを用いて導流確認を実施してください。</li> </ul> <p>（過去データの準備、利用者間での業務のタイミングの調整は、当事者間で行う必要があります。なお、N A C C S センターから依頼のあった利用者においては、過去データを用いた導流確認を必ず実施してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海上入出港、船舶関連の運用確認を実施してください（W e b N A C C S）。</li> <li>・出力情報のあて先（出力先）を確認してください。</li> <li>・配信される管理資料情報の取出しを実施してください。</li> <li>・大規模障害時接続確認を実施してください。</li> </ul>
5. 対象者	<p>民間利用者、関係行政機関（税関、関係省庁（入国管理局、経済産業省を除く））</p> <p>※関係省庁とは、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、検疫所、厚生局、港湾管理者、港長、港内交通管制室、海上交通センター、保安部署、海事局、地方運輸局を示す。</p>
6. 対象業務等	<p>① オンライン業務</p> <p>次の業務を除く全業務（※）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者設定業務 （「利用者情報登録（U R Y、U R Y O W）」業務は実施可能）</li> <li>・ディレード業務 （「当初輸入申告情報呼出し（蔵出輸入申告等）（D L I O 1）」業務等）</li> <li>・貿易管理サブシステム業務</li> <li>・M P N 関連業務</li> <li>・歳入金電子納付システム（R E P S）関連業務</li> </ul>

	<p>※ 詳細は別紙1「総合運転試験業務可否一覧」のとおり</p> <p>② WebNACCS（通関、貨物、損害保険会社、海上入出港、動物・植物検疫、港湾統計）業務</p> <p>③ 管理資料（別紙2「管理資料一覧」のとおり）</p>
7. システム環境	
(1) システム日付、時間	実日、実時間
(2) 税関開庁時間	実運用と同様（官署毎の設定による）
(3) システム環境	初日に設定後、継続
(4) 疑似データ	① オンライン業務：あり ② 管理資料：なし
(5) 為替レート	当日適用される為替レートを設定（毎週火曜日には、翌週レートも使用可能）
(6) 税番、税率	平成29年4月16日（日）に適用される税番、税率等を設定
(7) 口座	<p>リアルタイム口座（ダミー）（利用可能日は関係行政機関対応日と同じ）          応答は1日1回であり、即時性はない。</p> <p>① 輸入申告（正常応答）用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口座番号：99990000000001</li> <li>・口座名義人（輸出入者）：P005A5550000</li> </ul> <p>② 輸入申告（エラー：口座使用不可通知受信）用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口座番号：88880000000001</li> <li>・口座名義人（輸出入者）：P005A5550000</li> </ul>
(8) 据置担保等	<p>① 実担保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月16日（日）02：30時点の現行NACCSの情報を設定</li> <li>・金額：実残高</li> </ul> <p>② ダミー担保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全官署で使用できる「据置担保（一括）」を設定（1担保）</li> <li>・担保登録番号：「1AP000001」</li> <li>・輸入者コード：P005A5550000（特例輸入者の担保）</li> <li>・提供原因：HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G</li> <li>・金額：9,999,999,999,999円</li> </ul>
(9) パッケージソフト	<p>第6次NACCSパッケージソフト（総合運転試験版）を使用してください。なお、当該ソフトは、総合運転試験開始前に新NACCS掲示板からダウンロードしてインストールしてください。総合運転試験版パッケージソフトは、メニューバーが黄色、下部ステータスバーに「総合運転試験環境」と表示されます。</p> <p>※ 新NACCS掲示板に接続できない方は、お問合せ先までEメールにてお申し出ください。</p> <p>※ 貿易管理サブシステムのテンプレートは現行NACCS版です。</p>
(10) WebNACCS	第6次NACCSにおけるWebNACCSログインページについては、新NACCS掲示板のトップページにバナーよりアクセスしてください。
(11) 輸出入者情報	<p>① 実輸出入者コード（法人番号、JASTPROコード及び税関発給コード）（平成29年4月16日時点の情報を設定）</p> <p>② ダミーの輸出入者を設定（輸出入者コード「P005A5550000」、特例輸入者・特定輸出者）</p>

(12) 審査区分 (輸出入申告)	関係行政機関対応日は本番と同様の審査区分 (区分 = 1、2、3) 区分2用の輸出入者「P002A2220000 (法人番号: 86345678901230002)」 区分3用の輸出入者「P003A3330000 (法人番号: 86345678901230003)」 対応日以外は全て「区分 = 1」とする (例外あり)
(13) 利用者ID パスワード	ID: 本番用 パスワード: 4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sにおけるパスワード (自社システム利用者を除く) を仮パスワードとして設定 (4月16日以降に利用開始する利用者IDのパスワードは利用開始時点のパスワード)。なお、フェーズIで変更したパスワードは引き継がれます。 ・フェーズIIから参加の利用者については、URYによるパスワード変更が必要となります (自社システム利用者以外)。 ・自社システム利用者は、NACC Sセンターから通知されたパスワードを使用してください。
(14) 船舶基本情報	疑似データ及び4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sにおける情報を設定
(15) 船会社と 船舶代理店の 受委託関係情報	7月5日 (水) の現行NACC Sにおける情報を設定
(16) 包括保税運送	4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sの情報を設定
(17) 機用品品名	4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sの情報を設定
(18) 混載仕向地域	4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sの情報を設定
(19) フライト	4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sの情報を設定
(20) 機用品受託	4月16日 (日) 02:30時点の現行NACC Sの情報を設定
8. 納付書 (直納) 用紙	白紙又はフォーマット用紙 (本番用) を使用
9. システム故障試験	(1) システム負荷試験 7月27日 (木) 12:00 (2) 切替・切戻し運用確認 (切替・切戻し作業中はシステム停止) (メインセンターからバックアップセンターへ切替) 7月28日 (金) 12:00~12:40 (バックアップセンターからメインセンターへ切戻し) 7月31日 (月) 03:00~04:00 (3) 保守日運用 8月4日 (金) 02:30 ~ 05:00 (システム停止)
10. 備考	貿易管理サブシステムのみ、又は汎用申請のみを行う民間利用者については、本フェーズに参加する必要はないが、フェーズIに参加していない場合はフェーズI相当の確認を実施してください。

### 3. フェーズⅢ

項目	内容
1. 実施期間	8月28日(月)～9月11日(月) ※土日含む15日間 税関対応時間：平日11時～12時、14時～15時
2. 実施時間	24時間運転 ただし、8月28日(月)10:00開始、9月11日(月)19:00終了
3. 実施目的	① 移行データの後続確認 ② 生データによる実運用に即した業務運用確認 ③ 管理資料の検証(②に含む) ④ 保守日運用 ⑤ 切替切戻し運用(第2回目) ⑥ 故障復旧運用の確認(オンライン再起動)
4. 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ移行を行います(8月26日(土)時点のデータを移行)。</li> <li>・現行NACCSに入力したデータと同じデータ(生データ)を入力してください(移行したデータに対しても後続のデータを入力してください)。</li> <li>・出力情報のあて先(出力先)を確認してください。</li> <li>・利用者が入力したデータを基に作成される管理資料情報の取出しを行い、正しい数値になっているか等の確認を実施してください。</li> <li>・被災時接続確認を実施する</li> </ul>
5. 対象者	民間利用者、関係行政機関(税関、関係省庁(入国管理局、経済産業省を除く)) ※関係省庁とは、厚生労働省(食品)、動物検疫所、植物防疫所、検疫所、厚生局、港湾管理者、港長、港内交通管制室、海上交通センター、保安部署、海事局、地方運輸局を示す。
6. 対象業務	<p>① オンライン業務</p> <p>次の業務を除く全業務(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者設定業務 (「利用者情報登録(URY、URYOW)」業務は実施可能)</li> <li>・ディレード業務 (「当初輸入申告情報呼出し(蔵出輸入申告等)(DLI01)」業務等)</li> <li>・貿易管理サブシステム業務</li> <li>・MPN関連業務</li> <li>・歳入金電子納付システム(REPS)関連業務</li> </ul> <p>※ 詳細は別紙1「総合運転試験業務可否一覧」のとおり</p> <p>② WebNACCS(通関、貨物、損害保険会社、海上入出港、動物・植物検疫、港湾統計)業務</p> <p>③ 管理資料(別紙2「管理資料一覧」のとおり)</p>
7. システム環境	
(1) システム日付、時間	実日、実時間
(2) 税関開庁時間	実運用と同様(官署毎の設定による)
(3) システム環境	初日に設定後、継続
(4) 疑似データ	① オンライン業務：なし ② 管理資料：なし



(5) 為替レート	当日適用される為替レートを設定（毎週火曜日には、翌週レートも使用可能）
(6) 税番、税率	当日に適用される税番、税率を設定
(7) 口座	リアルタイム口座（ダミー）（利用可能日は8月29日～8月31日の3日間） 応答は1日1回であり、即時性はない。 ① 輸入申告（正常応答）用 ・口座番号：99990000000001 ・口座名義人（輸出入者）：P005A5550000 ② 輸入申告（エラー：口座使用不可通知受信）用 ・口座番号：88880000000001 ・口座名義人（輸出入者）：P005A5550000
(8) 据置担保等	① 実担保 ・現行システムで使用中の実担保（8月26日（土）時点のデータを移行） ・金額：実残高 ② ダミー担保 ・全官署で使用できる「据置担保（一括）」を設定（1担保） ・提供原因：HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G ・金額：9,999,999,999,999円 ・特定の輸入者の担保 とする（輸入者コード：P005A5550000）
(9) パッケージソフト	第6次NACCSパッケージソフト（総合運転試験版）を使用してください。なお、当該ソフトは、総合運転試験開始前に新NACCS掲示板からダウンロードしてインストールください。 総合運転試験版パッケージソフトは、メニューバーが黄色、下部ステータスバーに「総合運転試験環境」と表示されます。 ※ 新NACCS掲示板に接続できない方は、お問合せ先までEメールにてお申し出ください。 ※ 貿易管理サブシステムのテンプレートは現行NACCS版です。
(10) WebNACCS	第6次NACCSにおけるWebNACCSログインページについては、新NACCS掲示板のトップページにバナーよりアクセスしてください。
(11) 輸出入者情報	① 実輸出入者コード（法人番号、JASTPROコード及び税関発給コード）（平成29年8月14日時点の情報を設定） ② ダミーの輸出入者を設定（輸出入者コード「P005A5550000」、特例輸入者・特定輸出者）
(12) 審査区分 （輸出入申告）	現行NACCSと同様の審査区分（区分= 1、2、3） （区分2、3の場合は、税関においてできる限り審査終了業務を実施）
(13) 利用者ID パスワード	ID：本番用 パスワード：4月16日（日）02：30時点の現行NACCSにおけるパスワード（自社システム利用者を除く）を仮パスワードとして設定（4月16日以降に利用開始する利用者IDのパスワードは利用開始時点のパスワード）。なお、フェーズIIで変更したパスワードは引き継がれます。 ・フェーズIIIから参加の利用者については、URYによるパスワード変更を必ず実施してください（自社システム利用者以外）。

	・自社システム利用者は、N A C C Sセンターから通知されたパスワードを使用してください。
(14) 船舶基本情報	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(15) 船会社と船舶代理店の受委託関係情報	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(16) 包括保税運送	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(17) 機用品品名	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(18) 混載仕向地域	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(19) フライト	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(20) 機用品受託	平成29年8月14日(月)時点の現行N A C C Sの情報を設定
(21) 衛生証明書 (輸入食品、動物検疫)	平成29年8月26日(土)時点の現行N A C C Sの情報を設定
8. 納付書(直納)用紙	白紙又はフォーマット用紙(本番用)を使用
9. システム故障試験	(1) 保守日運用 9月3日(日) 02:30 ~ 5:00 (システム停止) (2) 切替・切戻し確認(切替・切戻し作業中はシステム停止) (メインセンターからバックアップセンターへ切替) 9月6日(水) 12:00~12:40 (バックアップセンターからメインセンターへ切戻し) 9月10日(日) 03:00~04:00 (3) 故障復旧運用の確認(オンライン再起動) 9月11日(月) 10:30~11:10 (システム停止)
10. 備考	貿易管理サブシステムのみ利用する民間利用者については、貿易管理サブシステムのテンプレート(第6次N A C C S対応版)のバージョンアップ行う。また、フェーズI、IIに参加していない利用者はフェーズI相当の確認を実施する。

#### 4. フェーズⅣ

項目	内容
1. 実施期間	10月2日(月)～ 10月4日(水) : 3日間
2. 実施時間	10:00～ 19:00
3. 実施目的	メインセンターへの接続確認(第6次NACCSパッケージソフトでの接続確認)
4. 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間利用者がメインセンターへの接続確認を行う。</li> <li>・パッケージソフト利用者は、本番用パッケージソフトにバージョンアップを行った後、接続確認を行う。</li> <li>・利用者は、本番用ID+パスワードによりTCC業務を実施する。</li> </ul>
5. 対象者	民間利用者
6. 対象業務	① オンライン業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「端末開通確認(TCC)」業務</li> <li>・「利用者情報登録(URY)」業務</li> </ul> ② 管理資料 作成しない
7. システム環境	
(1) システム 日付、時間	実日、実時間
(2) 税関開庁時間	－
(3) システム環境	－
(4) 疑似データ	－
(5) 為替レート	－
(6) 税番、税率	－
(7) 口座	－
(8) 据置担保等	－
(9) パッケージソフト	本番向けのバージョンアップを行う。 本番向けパッケージソフトは、メニューバーが灰色、下部ステータスバーに「本番環境」と表示されます。 ※ このバージョンアップで本番向け設定になる。
(10) WebNACCS	－
(10) 特例輸入者、 特定輸出者情報	－
(11) 審査区分 (輸出入申告)	－
(12) 利用者ID パスワード	ID: 本番用 パスワード: 4月16日(日)02:30時点の現行NACCSにおけるパスワード(自社システム利用者を除く)を仮パスワードとして設定(4月16日以降に利用開始する利用者IDのパスワードは利用開始時点のパスワード)。なお、フェーズⅠⅡⅢで

	<p>変更したパスワードは引き継がれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フェーズIVから参加の利用者については、URYによるパスワード変更を必須とする（自社システム利用者以外）</li> <li>・自社システム利用者は、NACCセンターから通知されたパスワードを使用してください。</li> </ul>
(13) 船舶基本情報	－
(14) 船会社と 船舶代理店の 受委託関係情報	－
(15) 包括保税運送	－
(16) 機用品品名	－
(17) 混載仕向地域	－
(18) フライト	－
(19) 機用品受託	－
8. 納付書（直納）用紙	－
9. システム故障試験	－
10. 備考	パッケージソフトについて、総合運転試験版から本番用へのバージョンアップは必ず行ってください。